

受講生募集案内

BHELP(BasicHealth Emergency Life Support for Public)とは、

「被災地での活動を効果的・効率的に実践するために災害対応における知識、共通の言語と原則を理解し、被災者の生命と健康の維持、災害発生直後からの被災地内での災害対応能力の向上に資すること」を目的とした日本災害医学会の教育コースです

日時：2026年9月13日（日）9時00分～16時30分

会場：ニューウェルシティ宮崎 2階 関之尾

〒880-0879 宮崎市宮崎駅東1-2-8

受講対象：九州・沖縄に在住または在勤し、災害時に JRAT 活動へ協力いただける方を対象とします。また、JRAT スタッフ（R・D・L・E）が在籍する医療機関の看護師、および理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の受講資格を得ることができる教育機関の学生も受講対象とします。

募集人数：24名

募集期間：2026年8月21日（金）24時まで

*定員に達し次第申し込みを終了する場合がございます

*定員を超えた場合には、地域性や職種のバランスを考慮して運営側で選考させて頂く場合がございます

受講料：無料（主催より助成あり）

コース運営責任者：荒川 英樹（所属：宮崎大学医学部附属病院）

主催：JRAT 研修企画委員会 運営：宮崎 JRAT

【コース概要】

軸は CSCA**HHH**：**Healthcare Triage**（ヘルスケア・トリアージ）、**Helping Hand**（手を差し伸べる）、**Handover**（つなぐ）

1) 講義

- ・災害医療体制の概要と医療対応の原則
- ・避難所、福祉避難所の概要、体制構築および運営上の留意点
- ・避難所の環境改善に必要な情報収集のためのアセスメントシートの活用
- ・避難所生活により生じやすい健康問題とその予防法
- ・被災地域内外の支援者との連携協力

2) 演習：講義で学習した内容を活用して、以下の演習を行います。

- ・トリアージ・保健福祉的視点によるトリアージ・CSCAを意識した対応
- ・アセスメントシートを活用した避難所の情報収集と評価・避難所のレイアウト

【申込方法】

下記 URL または二次元バーコードからお申し込み下さい

<https://forms.gle/gqT6YhH72Svwnkv28>

*お申込みの際はパソコン用のメールアドレスでの
ご登録をお願いいたします（携帯アドレスは不可）



【お問い合わせ】日本災害医学会 BHELP 運営委員会 hiroshi0614@hotmail.com（細川 浩）
主催者、学会事務局では対応しておりませんのでご注意ください